PRESS RELEASE

2026 年 10 月 27 日(火)
スターキャット株式会社

報道関係者各位

11 月 1 日(日)開幕！
名古屋発の映画祭「NAGOYA CINEMA Week 2026」
映画字幕翻訳者の戸田奈津子さんら豪華ゲストが登壇！
～プレミア上映、DJ ライブ、AI 体験などユニークなコラボイベントも続々～

スターキャット株式会社(本社:愛知県名古屋市、代表取締役社長:横井智成、以下「スターキャット」)が主催する映画祭「NAGOYA CINEMA Week 2026」が 11 月 1 日(日)に開幕します。

本映画祭では、映画字幕翻訳者の戸田奈津子さんをはじめ、多彩なゲストが登壇します。また、例年大人気の、映画の再現メニューを食する 「食べる映画会」に加え、DJ ライブや落語会、生成 AI 動画教室といった、映画と多様なカルチャーが融合するユニークなイベントを多数開催いたします。

「NAGOYA CINEMA Week 2026」は、スターキャットの直営映画館である伏見ミリオン座・センチュリーシネマ(名古屋市中区)をはじめ、名古屋市内各所で、2026 年 11 月 1 日(日)より開催します

NAGOYA CINEMA Week 2026



開催概要

◆公式 Web サイト:https://nagoya-cinema-week.com/
◆開催期間:2026 年 11 月 1 日(日)～7 日(土) ※8 日(日)に後夜祭開催
◆会場:伏見ミリオン座・センチュリーシネマ・ミッドランドスクエア シネマ・
三越映画劇場・星が丘テラス・オリマチ錦
◆主催:スターキャット株式会社
◆公式 SNS
・公式 X
https://x.com/nishiki2_SDGs
・公式 Instagram
https://www.instagram.com/nagoya_cinema_week/?hl=ja

NAGOYA CINEMA Week 公式X (@nishiki2_SDGs)

NAGOYA CINEMA Week 公式Instagram (@nagoya_cinema_week)

NAGOYA CINEMA Week 2026 の見どころ

「見る・聴く」だけでなく、「体験する」ことで、新たな気づきや行動につなげることを目指します。
●豪華ゲストによるトークショー　●多彩な映画作品上映　●プレミア上映
●映像クリエイター支援を目的とした公募コンペティション「映像 AWARD」
●SDGs 体験型イベント「食べる映画会」「ミライテラスマルシェ」

豪華ゲストによるトークショー付き上映





・11 月 1 日（日）　映画字幕翻訳者　戸田奈津子氏
『トップガン　マーヴェリック』
・11 月 3 日（火・祝）　映画感想 TikTok クリエイター
しんのすけ氏
『HiGH&LOW THE MOVIE 2 END OF SKY』
ジャパンプレミア上映『アフターバーン　世紀末の秘宝』
・11 月 7 日（土）　映画監督　山中瑶子氏『ナミビアの砂漠』
・11 月 8 日（日）　マーク・レスター氏＆トレイシー・ハイド氏『メロディがいた季節』

プレミア上映

●ジャパンプレミア
11 月 3 日（火・祝）12:45／伏見ミリオン座





スターキャットアルバトロス・フィルム配給作品
『アフターバーン　世紀末の秘宝』
出演：デイヴ・バウティスタ、オルガ・キュリレンコ
監督：J・J・ペリー
失われた名画≪モナ・リザ≫を追え―。『ワーキングマン』『ワイルド・スピード』の製作陣が仕掛ける、超弩級トレジャー・アクション！
映画感想 TikTok クリエイター　しんのすけ氏のトークショーも開催。



●ナゴヤプレミア　11 月 7 日（土）12:00／伏見ミリオン座
『恋する地球人　－劇場特別版－』
SNS で累計 6000 万回再生を記録した縦型連続シネマの劇場版。
上映後には、映画監督　上田慎一郎氏のトークショーを開催。

映画＋αのコラボイベント

●映画×グルメ 「食べる映画会」

映画に登場する【おいしい食事】をリアルに再現！
素材を知り、調理過程を見て、皆で味わうことで SDGs を日常のものとして体感するイベントです。



『世界で一番しあわせな食堂』
11 月 3 日(火・祝)15:00／
伏見ミリオン座



『母とわたしの 3 日間』
11 月 2 日(月)10:30／
三越映画劇場

●映画×トーク×DJ ライブ

映画『そういうものに、わたしはなりたい。』
11 月 6 日(金)19:00／伏見ミリオン座





豊田利晃監督が制作を続けてきた「狼蘇山」シリーズから、渋川清彦主演の短編 3 部作を再編集した長編作品。
二人のトークショー付き上映のあとは、DJ ライブ！

●映画×落語

映画『35 年目のラブレター』＆ノンフィクション落語『生きた先に』
11 月 6 日(金)15:40／三越映画劇場





偶然にもひとつの実話から生まれた落語と映画。
それぞれの視点で描いたヒューマンドラマとはー。
落語家・笑福亭鉄瓶氏が口演するノンフィクション落語「生きた先に」と映画『35 年目のラブレター』が共演。
話芸で広がる世界と、映し出された世界が織りなす、”新しい発見”に出会えるコラボイベントです。

●タツノコプロ×AXN エンタテインメント

『赤い光弾ジリオン』『劇場版 科学忍者隊ガッチャマン』





タツノコプロの人気アニメ「赤い光弾ジリオン」と
「科学忍者隊ガッチャマン」の劇場版を上映！

＜キャラクターデザイナー 後藤隆幸氏のトークショー＞
11 月 1 日（日）13：20／ミッドランドスクエア シネマ



■後藤隆幸氏
株式会社プロダクション・アイジー所属
キャラクターデザイナー・作画監督・原画・イラストレーター

キャラクターデザインとして参加した「赤い光弾ジリオン」が日本アニメ大賞の「ファン大賞」で作品賞、男性キャラクター賞、女性キャラクター賞の 3 部門を独占し話題となり、キャラクターデザイナーとして広く知られることとなる。「攻殻機動隊 S.A.C.」シリーズ、「精霊の守り人」、「黒子のバスケ」、「銀河英雄伝説 Die Neue These」など、Production I.G の看板タイトルでキャラクターデザインや作画監督を務める。

■タツノコプロ×AXN エンタテインメント スペシャル展示&限定物販
期間中には限定物販として、タツノコプロ作品のキャラクターと「AXN オリジナルキャラクター（ミスティー&アクティー）」とのコラボ限定グッズ（T シャツ、ステッカー、エコバッグ、缶バッジ）の販売や、パネル展示も予定しております。映画祭の記念にぜひお立ち寄りください。

●映画×生成 AI 教室
『ナンマイダーと怪人をつくろう』
11 月 7 日（土）15：00／センチュリーシネマ



センチュリーシネマにて劇場公開し、話題を呼んでいる「仏造人間ナンマイダー」。
東海エリア出身の架空昭和史作家・西川真周先生が、生成 AI を使って生み出した特撮ヒーローです。ナンマイダーのライバルとなるオリジナル怪人を西川先生と一緒に考えてつくりましょう！お子様も参加いただけます。

特別上映“映画を通して考える”

●名古屋市特別上映会『かもめ食堂』
～まちを近づけ、ひとを繋げる名古屋のまちづくり～
11 月 3 日（火・祝）10：00／伏見ミリオン座
映画鑑賞にあわせ、名古屋市が取り組む「まちづくり」をテーマに語らうトークショーを実施します。



●アール・ブリュット イベント上映『アハーン』

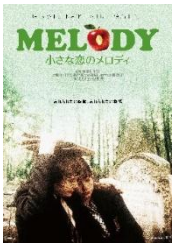


11 月 1 日(日)14:35／三越映画劇場

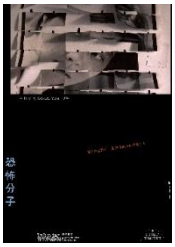
大都会ムンバイで愛情深い両親と暮らすダウン症の青年アハーンをとりまく、
日常生活と人間模様をコミカルに描いた作品。
障害がある人もない人も、互いに関わり合い、知ろうとすることがなぜ大切なのか？トークショーを通して一緒に考えましょう。

その他上映作品

心動かす名作を各劇場で上映します。



『小さな恋のメロディ』



『恐怖分子 デジタルリマスター』



『ペンギン・レッスン』



『ベニシアさんの四季の庭』

世界中の多彩な名作上映から、豪華ゲストによるトークショー、他では体験できない特別なコラボイベントまで、今年も盛りだくさんのプログラムをお届けします。

チケットは各劇場の公式 Web サイトよりご購入いただけます。
詳細・最新情報は NAGOYA CINEMA Week 公式 Web サイトをご覧ください。
・公式 Web サイト： https://nagoya-cinema-week.com/

【会社概要】
■社名：スターキャット株式会社　■URL：https://www.starcat.co.jp/
■本社所在地：愛知県名古屋市中川区高畑 4-133　■代表取締役社長：横井 智成
■資本金：26 億 8,500 万円
■サービス提供エリア：名古屋市(守山区・緑区をのぞく)、北名古屋市、岩倉市、江南市、清須市の一部(西枇杷島町・春日)、豊山町
■主な業務内容：通信事業／放送事業／映画事業
■事業内容：
1990 年 10 月に放送サービスを開始して以来、通信や映像を軸に多様なサービスを展開してまいりました。現在は、光ファイバーによる高速インターネットを中心に、暮らしに新たな価値を提供しています。BtoC 領域でのユーザー体験向上はもちろん、BtoB・BtoG 分野においても市場開拓を進め、全国各地への事業展開を積極的に推進しています。
またエンタテインメントの分野では、映画館の運営に加え、自社配給レーベル「スターキャットアルバトロス・フィルム」を通じた映画配給事業も行い、コンテンツ領域にも本格参入しています。